

HO YOG

教区新報

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所
〒650-0011 神戸市中央区下山手通8丁目1番1号
(本願寺神戸別院内)
電話 神戸(078)341-5949代
(編集)教区基推委広報部

1999. 8 125号



「信心の社会性」に活発な意見が交わされた(7/16)

去る七月十六日・十七日の二日間に渡り、兵庫教区基幹運動推進委員会主催により、神戸別院・教化センターで「一泊研修会」が開

催され、約九十人の住職・門信徒が参集し、熱心な研修がなされた。今年度の教区基幹運動計画のテーマ「信心の社会性

「信心の社会性」を検証 初の基推一泊研修

第二部は小武師を囲んでのシンポジウム形式で進められ、司会に久堀弘義師(神戸湊組行願寺)、パネラーに廣岡行信師(神戸中組徳照寺)・大西耕雲師(兵庫組教専寺)を加え、意見を交えながら「信心の社会性」について論議がなされた。

当寺の門徒で、阪神淡路大震災後、住居の損傷を苦に自死された人がおられます。それ以後毎月ご命日には、当家にお詣りに行っております。その折に、その方の奥様から悩み事をお聞きます。主人は救われているのか。壁の模様が見える。灰皿の灰が人の顔に見える。等々：◆私は尼崎カウンセリング協会の事を思い出し、時間をかけて悩みのすべてを聞き出すことに徹しました。たとえ誤ったことを話していても彼女の気持ちに共感してあげる。私自身が彼女の心を映す鏡のようになる。奥様も鏡に映った自分の心を感じ取ってくれました。◆他人に言われれば反発したくなるのが人間ですが、自分自身で感じ取る世界に、奥様も話し終えたと晴れ晴れとした顔になります。そのような時、住職として嬉しく胸を撫でおろす気分になります◆今、連研ではカウンセリングを取り入れようとしています。きつと話し合い法座が喜ばれることと思えます。(堀 祐真)

を明らかにしよう」から「信心の社会性とは」を主テーマとし、講師に小武正教師(備後教区三次組西善寺住職・基幹運動本部専門委員)を迎え、基調講演がなされた。基調講演はテーマを「差別法名・過去帳調査より提起された『信心の社会性』」を今、検証する」と題して、安芸・備後過去帳差別記載糾弾学習会の中からの言葉が生み出され、社会性を持たない「信心」の問題性が報告された。また、課題に応じていく営みが信心の社会性の回復につながることを、自分の体験を通して語った。

教を今に伝える心を綴った、お念仏のこころこもるものとなっている。同師は、昭和五十四年に「女流れ唄」で歌手デビューし、以後多くの作品をビクターよりリリースし、数多くのテレビ番組や舞台で活躍され、また日本舞踊「千扇流」の創流者でもあり、阪神・淡路大震災では、自坊の本堂・庫裏の全壊を経験された。CDは一枚千円で、カラオケ付きとなっている。震災資料 インターネットで公開 神戸大学附属図書館では、平成七年十月三十日よりインターネットにて「震災文庫」(阪神・淡路大震災関係資料文庫)の公開を始めているが、このほどホームページに「一枚もの資料」として、チラシ・ポスターなどの画像データを加えた。同ホームページは、レジュメ・チラシ類からビデオ・カセットまで様々な震災資料をそろえ、震災資料の電子化を進めている。このほど増設された「一枚もの資料」には、教区新報より資料を提供している(新報九十八号)。HPアドレスは、http://www.hib.kobe-u.ac.jp/keb/

教区だより		8・9月	
8月16日(月)～20日(金)	別院・教務所夏季休暇	本山	8月31日(火) 保育理事会 15:00
8月18日(水)～20日(金)	第38回まことの保育講座	本山	9月2日(木) 青僧会役員交流会
8月20日(金)	少年連盟一日クラフト教室	本山	9月4日(土) 別院第一土曜仏教講座 早川和男師 13:30
8月21日(土)	住職総参拝事前研修会	本山	9月5日(日) 「震災復興と住まいづくり」
8月22日(日)～23日(月)	モダン寺土曜子ども会サマースクール	別院	9月7日(火) 仏社ブロック別研修会(姫路・西播) スピカホール
8月24日(火)	仏婦常任委員会	別院	9月9日(木) 別院若婦人会の集い 12:30
8月26日(木)	点検学習会	別院	9月9日(木) 別院仏婦定例法座 黒田真隆師 13:30
8月27日(金)～29日(日)	北米開教百周年記念行事	本山	9月9日(木)～10日(金) 第26回本山坊守式
8月27日(金)	青僧会役員会	別院	9月9日(木) 門徒総代会ブロック別研修会(阪神・神戸)
8月28日(土)	東西保育研修会	別院	9月10日(金) 門徒総代会ブロック別研修会(東播) 播磨中・善称寺
		別院	9月12日(日) 仏社理事会 13:00
		別院	9月15日(水)～16日(木) 別院常例布教 応供乗生 13:30

豊原大成師の絵本シリーズ「ジャータカのえほん」おしゃかさまが生まれるまえのおはなしの第四巻が刊行された。さし絵は三巻と同じく小西恒光さんのあたたか味わい深いやさしさがある。第四巻の内容は、「ともだち(ジャータカ三六一)」「いろいろ(にほへと)(大般涅槃經第十四巻)」など十話。あとがきで豊原師は「このささやかな絵本が、幼い心に、いろんな動きをしていくことを知り、作者としての使命と責任の重大さをあらためて痛感している昨今です」と語る。発行は自照社出版(TEL075-512511-6400)より。

「ジャータカのえほん」第4巻出版 豊原大成師

「炎の中で(血染めの聖教)」発売

歌手で舞踊家の「千扇」さん(本名・杉本正義師/神戸東組照善寺住職)の最新CDが「炎の中で(血染めの聖教)」(祇園模様)のカップリングで、ビクターからリリースされた。

「炎の中で(血染めの聖教)」は、蓮如上人の時代、吉崎御坊の炎上の際、割腹して腹の中に「教行信証」を入れ、炎から守った本光坊了願をモチーフに、師自らが作詞を担当された。み

敬吊

壇特教昭師(だんとく・きょうしょう)掛龍東組清光寺(衆徒)7月2日、68才で往生。葬儀は七月四日、清光寺で。「歓喜院釋教昭」

山田チヨさん(やまだ・ちよ)加古川組西福寺衆徒・前坊守)7月13日、96才で往生。葬儀は7月15日、西福寺で。「清香院釋尼千代」藤井英子さん(ふじい・ひでこ)神戸組西源寺衆徒・前坊守)7月27日、78才で往生。葬儀は7月29日、西源寺で。「淨信院釋尼妙英」大西龍雲師(おおにし・りゅうん)六栗組教専寺前住職)7月27日、91才で往生。葬儀は7月30日、教専寺で。「法性院釋龍雲」住職在任四十九年で、教区布教団副団長・相談役を永年にわたる務められた。

訂正とお詫び

先月号掲載の教区基推委改選記事の文中におきまして、連研推進委員長に藤栄行信氏・副委員長に谷川弘頭氏と掲載しましたが、委員長に谷川弘頭氏・副委員長に藤栄行信氏の誤りでした。訂正とお詫びを申し上げます。

十月に四十周年記念大会

教区仏婦連盟が研修会で発表

例年、兵庫教区仏教婦人会連盟では、教区内八ブロック七会場で「ブロック別研修会」を開催している。今年度の研修テーマは『御同朋の社会をめざして』サブテーマ「教団と運動」で、各会場ともに午前午後とにわたって暑さも忘れ熱心に研修が行われた。

最初の二日間は姫路西組本徳寺を会場に京都教区より辻本敬順師を講師に七月一日が、東播・姫路からの参加者が七百五十六名、二日が西播から五百五十五名で、研修の内容は午前十時三十分より開会式があり、重誓偈・仏教婦人会綱領、教務所長挨拶の後、木村久子仏婦連盟委員長が



全員で仏教賛歌 (7/2 本徳寺)

挨拶の中で、本年はこの教区連盟が結成され四十年と成ります。十月十四日には仏婦連盟総裁の大谷範子裏方様をお迎えし、神戸国際会館で記念の大会を開催することです。会場には、教団の同朋運動についてや正信偈の節など、また、社会問題として関心のたかい臓器移植にたいする本山の姿勢、考え方を問う質問などもあり、午後三時半に閉会した。

その他のブロックの期日・会場・講師は次の通り。

◇七月六日、岡山ブロックは岡山南組西の方を会場に鬼倉興龍師(福岡教区)和田宏之師(指龍東組源徳寺)参加者は百三十名◇七日、丹波/氷上東組照蓮寺/鬼倉師/高崎長英師(北摂組正光寺)百九十八名◇八日/但馬/出石組福成寺/鬼倉師/棚原正智師(神姫組光輪寺)二百三十名◇十三日/阪神/阪神西組西福寺/貴島信行師(大阪教区)/寶池龍祥師(多可組正福寺)二百六十九名◇十四日/神戸/神戸別院/貴島師/棚原師/三百三十六名。

サマースクールに大喜び 雨の淡路に36人集まる



みんなですいか割り (7/29)

《夏だ海だサマースクール》が表す海水浴をメインに、子供たちに生命の大切さ・阿弥陀様の願いを伝えたいと、教区少年連盟主催サマースクールが、七月二十八日から三十日まで淡路島の萬行寺をキーステーションに、東浦のサンパークに

萬行寺住職の出席のもと開校式が動まった後、例年のように班分け・班長選出・班旗作りから始まった。「おぼんさん」「まんぼう」など子供たちの遊び心にあふれる楽しい班名がついた。降り止まない雨に、海水浴が「プールにて水泳」へ、

子供たちは「きれいな女の子」「きれいな男の人」などの題をみて、めあての人にサインをもらおうと走り回った。夢中で声をかけていく子供たちも、「四国から来た人」「八十才以上の人」などの人は見つけられず、残念がる場面もあった。

二日目になると昼過ぎに雨もあがり、午後から海水浴となった。待望の海に子供たちも大喜びであった。夜にはご門徒宅に子供たちがお参りするサマースクール恒例の「ブッディストファミリー」。ご門徒の心温まる接待は、子供たちの心に大切な思い出を残したところだろう。

あの四年前の野島断層の見学は、子供たちの心にとのよう映ったであろうか。阿弥陀様やお釈迦様、親鸞聖人の話を静かに聞く子供たちは、自分の生命の大切さ、他の人の生命の大切さを学んだことであろう。

テーマ「いつまでも心にとどめたい」。開校式に辻野尊照淡路組々長のあいさつの中、子供たちの心をうつ何かが残ることを念じ、二泊三日の日程を終えそれぞれの家路に正した。

(阪神東組 専正寺 中原博子)

千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要の団参加を

第十九回千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要が、九月十九日に東京都千代田区の国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑で、ご門主様ご臨席のもと厳修されます。本追悼法要は、二度と悲惨な戦争を起こしてはならないという平和への決意を、私たち一人ひとりが確かめ合うためにお勧めされるものです。

兵庫教区基幹運動推進委員会主催では、この法要にあたり「千鳥ヶ淵全戦没者追悼法要兵庫教区団体参拝団」を左記の通り計画しましたのでご参加下さいようご案内申し上げます。



◇期日/平成十一年九月十八日(土)

◇対象/教区内住職寺族門信徒

◇募集人数/三十人(定員締切)(新幹線・観光バス利用)

◇参加費/二万八千円(拝観懇志・諸費含)

◇日程/◆JR新神戸駅八時二十四分発、新幹線「ひかり132号」↓昼食(車中)↓十一時四十二分、東京駅着↓観光バス↓十二時十五分、国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑↓十二時四十五分「つどい」◆午後一時半「全戦没者追悼法要」◆JR東京駅四時三十分発、新幹線「ひかり139号」↓七時五十五分、新神戸駅着。

※集合場所等の詳細についてはお申込み後、参加者まで改めてご通知いたします

◇お申込み/兵庫教区教務所(千鳥ヶ淵法務事務局)に八月末日までに参加費を添えてお申し込み下さい。お問い合わせは兵庫教区教務所へ(〇七八一三四一―五九九四)

HO日誌

◆7月1日 仏婦ブロック別研修会(東播・姫路)が姫路西組本徳寺にて。青僧会役員会が別院で。大阪教区茨木西組善照寺仏婦が別院に団参◆2日 仏婦ブロック別研修会(西播)が姫路西組本徳寺にて。門推常任委員会・編集委員会が別院で◆3日 第一土曜仏教講座を別院で、講師は鹿多証道師「洗心育寿」。門推の日。山陰教区香宝寺仏婦が別院に団参◆6日 仏婦ブロック別研修会(岡山)が岡山南組西方寺にて。大阪教区河内北組仏婦・滋賀教区西應寺仏婦・高岡教区水波組門信徒念仏奉仕団が別院に団参◆7日 仏婦ブロック別研修会(丹波)が氷上東組照蓮寺にて。布教団第3ブロック研修会が滋賀教区にて(8日まで)。別院仏婦定例法座、講師は田中英明師◆8日 仏婦ブロック別研修会(但馬)が出石組福成寺にて◆9日 基幹常任委員会が別院で◆10日

津守秀俊さん・野田美子さんの結婚式が別院で(新郎は神戸東組照光寺衆徒)。滋賀教区栗太組極楽寺仏婦が別院に団参◆11日 仏婦ブロック別研修会(阪神・神戸)が神戸東組福門寺にて。江並教区葛代会◆12日 連研研究会が別院で。常備会が別院で、協議事項は臨時教区会召集・教区会議員研修会開催報告他◆13日 仏婦ブロック別研修会(阪神)が阪神西組西福寺にて。社会福祉連絡協議会が本山で(13日まで)。安芸教区安芸北組龍仙寺総代会が別院に団参◆14日 仏婦ブロック別研修会(神戸)が別院で◆15日 別院常例布教、講師は藤原行信師(16日まで)。近同推事務引継(滋賀教区より)◆16日 基幹運動一泊研修会が別院で(17日まで)。奈良教区葛上組寺婦が別院に団参◆17日 和歌山教区加茂組総代会が別院に団参◆18日 和歌山教区加茂組仏母が別院に団参◆19日 ビハラ全国集会が妙高高原(新潟県)にて(20日まで)。阪神東組

教区巡回◆22日 近同推寺婦研修会が別院で、参加者は64人(内兵庫教区は13人、23日まで)。門推編集委員会が別院で。賦課金制度専門委員会が本山で◆23日 福井教区阪南組寺婦が別院に団参◆25日 保育全国大会が新潟教区にて、参加者は40名(内兵庫教区は52名、26日まで)。滋賀教区高島組浄照寺仏母が別院に団参◆26日 臨時教区会(通算第115回)が別院で、協議内容は平成10年度兵庫教区一般会計歳計決算報告他財務承認議案5件・常備会報告(6月7日・7月12日)・神戸別院決算報告・教区会議員研修会収支報告等、出席者69人の起立により全議



新潟での保育全国大会 (7/25)

案承認となった(僧31人・門38人)、平成10年度兵庫教区一般会計歳計決算額は歳入九千六百三十四万八千四百六十五円・歳出八千五百三十二万二千四百四十八円。富山教区善照寺仏母が別院に団参◆27日 門推幹事会・編集委員会が別院で。差別発言裁判控訴審第一回公判が大坂高等裁判所にて、教区基推は傍聴支援。四州教区専勝寺が別院に団参◆28日 少年連盟サマースクールが淡路にて(30日まで)◆30日 六粟組教専寺前住職大西龍雲師葬儀に高橋所長が伝達。企画常任委員会が別院で◆31日 門推定期研修会が本山で(8月1日まで)

十年度の決算承認